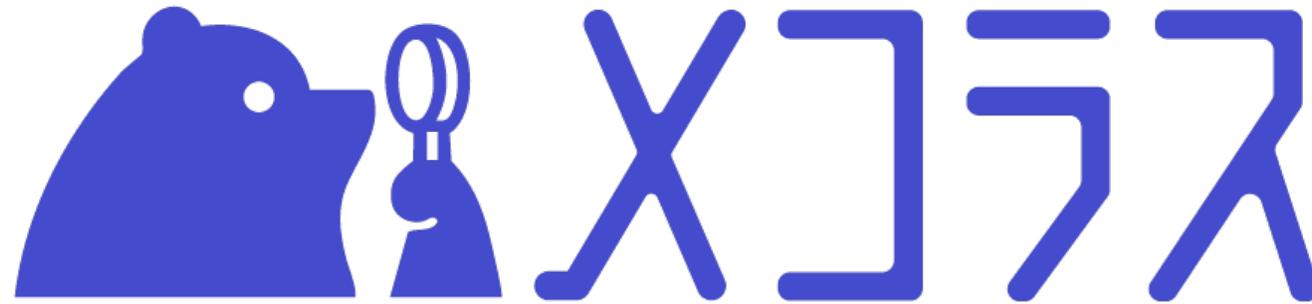


mekolas



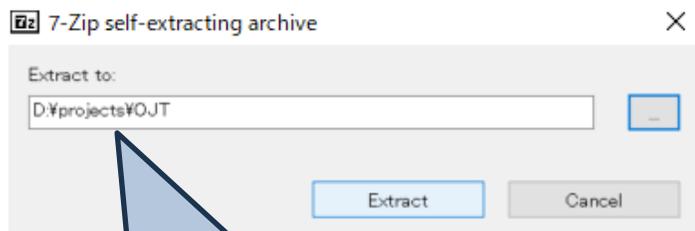
～AIアスベスト計測支援システム～

## 取扱説明書

日本エヌ・ユー・エス株式会社

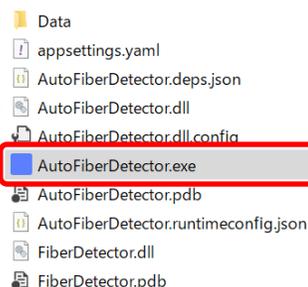
# インストール手順1

①

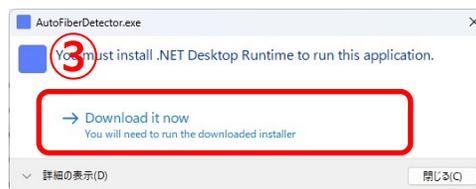


※) フォルダ名には全角平仮名等の2バイト文字は使用しないで下さい。

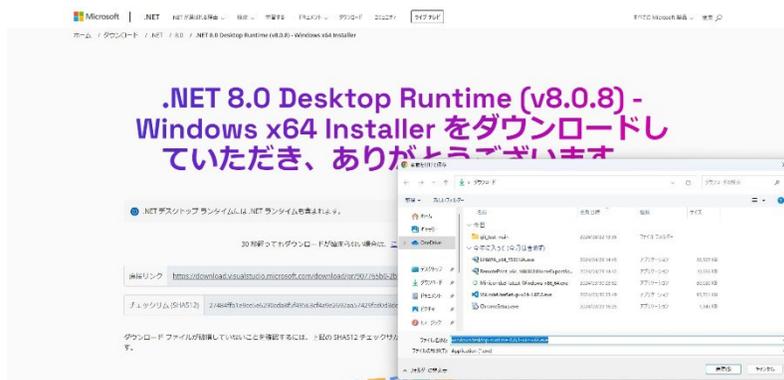
②



③



④



① インストーラ2025beta1.exeを実行し、インストール先を指定してExtractボタンをクリックすると、フォルダ2025betaが生成される

② 2025beta¥UIフォルダの中にあるAutoFiberDetector.exeを起動する

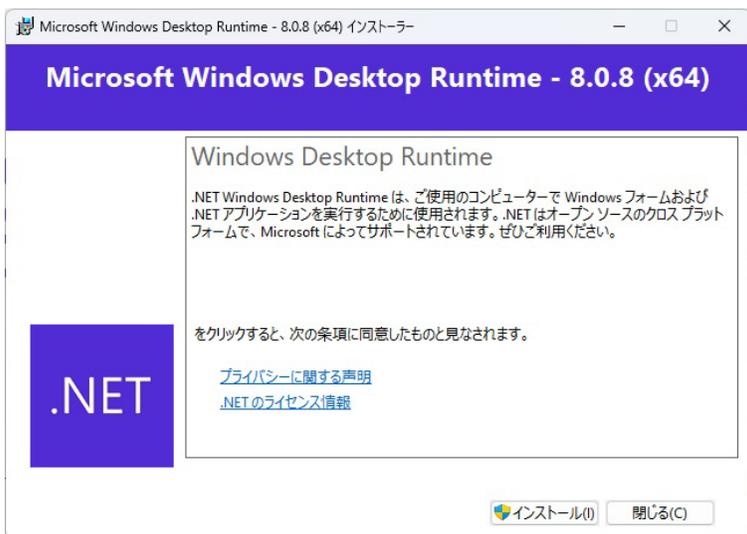
(以下、.NET 8.0 Desktop Runtimeをインストール済みの場合は操作不要)

③ .NET 8.0 Desktop Runtimeがインストールされていない場合、初回起動時に表示される画面。「Download it now」をクリック

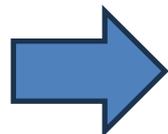
④ Webブラウザに.NET 8.0 Desktop Runtimeのダウンロードサイトが表示され、インストーラがダウンロードされる。ダウンロード後、インストーラwindowsdesktop-runtime-8.0.x-win-x64.exeを起動する

# インストール手順2

①



②③



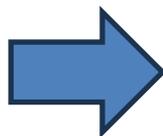
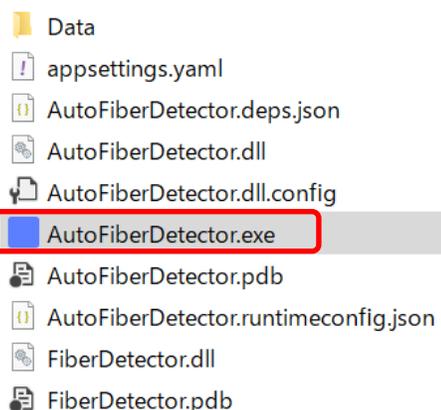
④



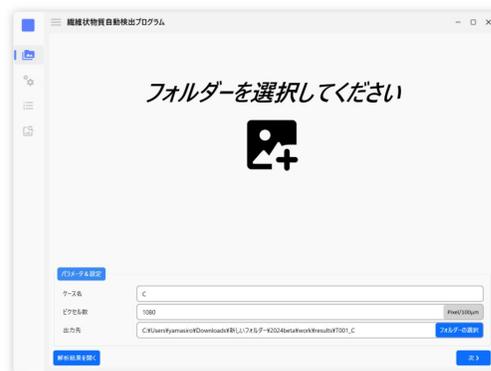
(以下、インストール済みの場合は操作不要)

- ① windowsdesktop-runtime-8.0.x-win-x64.exeを起動後、インストールボタンをクリック
- ② 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」と訊かれた場合は、「はい」を選択
- ③ ユーザ名とそのパスワードの入力を求められた場合は、**管理者権限のあるユーザー名**とそのパスワードを入力する
- ④ インストール完了
- ⑤ 再びAutoFiberDetector.exeを起動すると、自動検出システムの設定画面が表示される

⑤



自動検出システムの設定画面



# システムの動作 - 設定画面

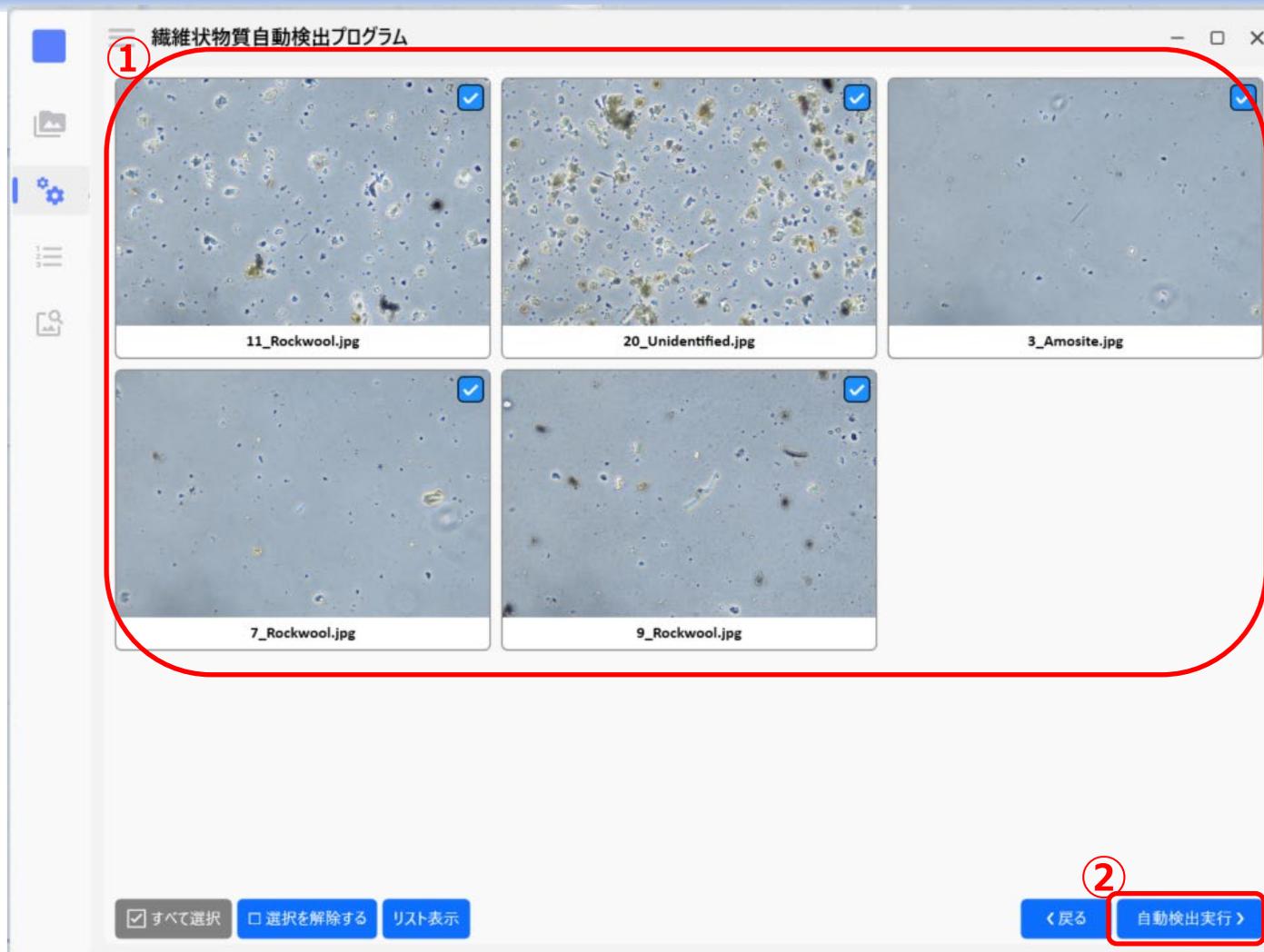


- ① 画像が保存されているフォルダを指定
- ② ケース名：出力結果の名称を指定  
ピクセル数：100µmあたりのピクセル数を指定（※）  
出力先：結果の保存先フォルダを指定・新規作成
- ③ クリックして画像選択画面へ

※) AIモデルは、100µmあたりのピクセル数が500~1000pxの検鏡画像で学習しています。この範囲外の場合、精度が低下する可能性があります。



# システムの動作－解析対象画像の選択と自動検出実行



- 検鏡画像を撮影する際は、**明視野**での撮影をお願いいたします。あわせて、繊維状物質の輪郭が鮮明に確認できるようご配慮ください。
- 画像ファイル名の拡張子は、**.jpg (小文字)** をお願いいたします。拡張子が大文字 (.JPG) の場合、画像を読み込まれません (リリース版で修正予定)。

- ① 解析対象とする画像を選択
- ② クリックして自動検出実行
- ③ 自動解析実行中。終了後、解析結果一覧画面に遷移



# システムの動作 - 解析結果一覧画面

アクション	ファイル名	計数対象	対象外	判別不能
👁️	02.jpg	5	2	0
👁️	08.jpg	1	1	0

概要	2件の結果	6	3	0
----	-------	---	---	---

画像ごとの計数結果を表示

- ① クリックして画像別の計数結果の詳細を表示
- ② 検出結果一覧をCSVで出力

# システムの動作 – 解析結果の詳細画面

No	長さ[μm]	幅[μm]	アスペクト比	計数対象
0	36.7	0.8	46.7	計数対象
1	4.1	0.7	6	対象外
2	13.6	0.9	15.6	計数対象
3	1.8	0.4	4.5	対象外
4	8.9	0.9	10.2	計数対象
5	65.4	1.8	36.6	計数対象
6	16.4	0.9	17.4	計数対象

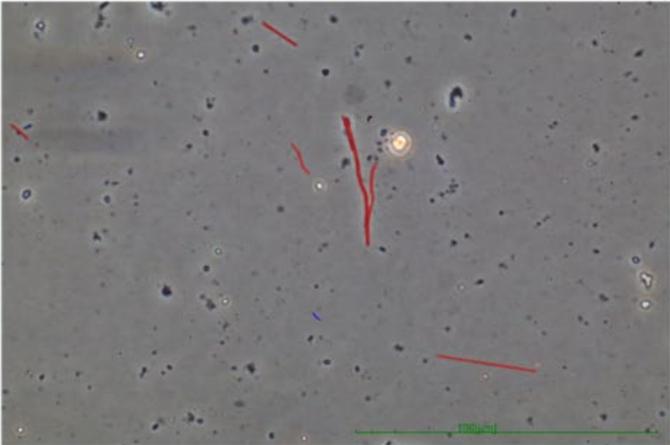
画像別の詳細を表示

- ① クリックして検出された繊維状物質を着色して表示

# システムの動作－ 解析結果の詳細画面

繊維状物質自動検出プログラム

02.jpg



検出結果一覧

No	長さ[μm]	幅[μm]	アスペクト比	計数対象
0	36.7	0.8	46.7	計数対象
1	4.1	0.7	6	対象外
2	13.6	0.9	15.6	計数対象
3	1.8	0.4	4.5	対象外
4	8.9	0.9	10.2	計数対象
5	65.4	1.8	36.6	計数対象
6	16.4	0.9	17.4	計数対象

エクスポート 🔍 🔍 🔍  検出結果表示 画像サイズ: 2400x1600   CSV出力 < 戻る

検出された繊維状物質を  
着色して表示

# システムの動作- 解析結果の詳細画面

繊維状物質自動検出プログラム

02.jpg

検出結果一覧

No	長さ[μm]	幅[μm]	アスペクト比	計数対象
0	36.7	0.8	46.7	計数対象
1	4.1	0.7	6	対象外
2	13.6	0.9	15.6	計数対象
3	1.8	0.4	4.5	対象外
4	8.9	0.9	10.2	計数対象
5	65.4	1.8	36.6	計数対象
6	16.4	0.9	17.4	計数対象

② エクスポート

③

④ CSV出力

検出結果表示

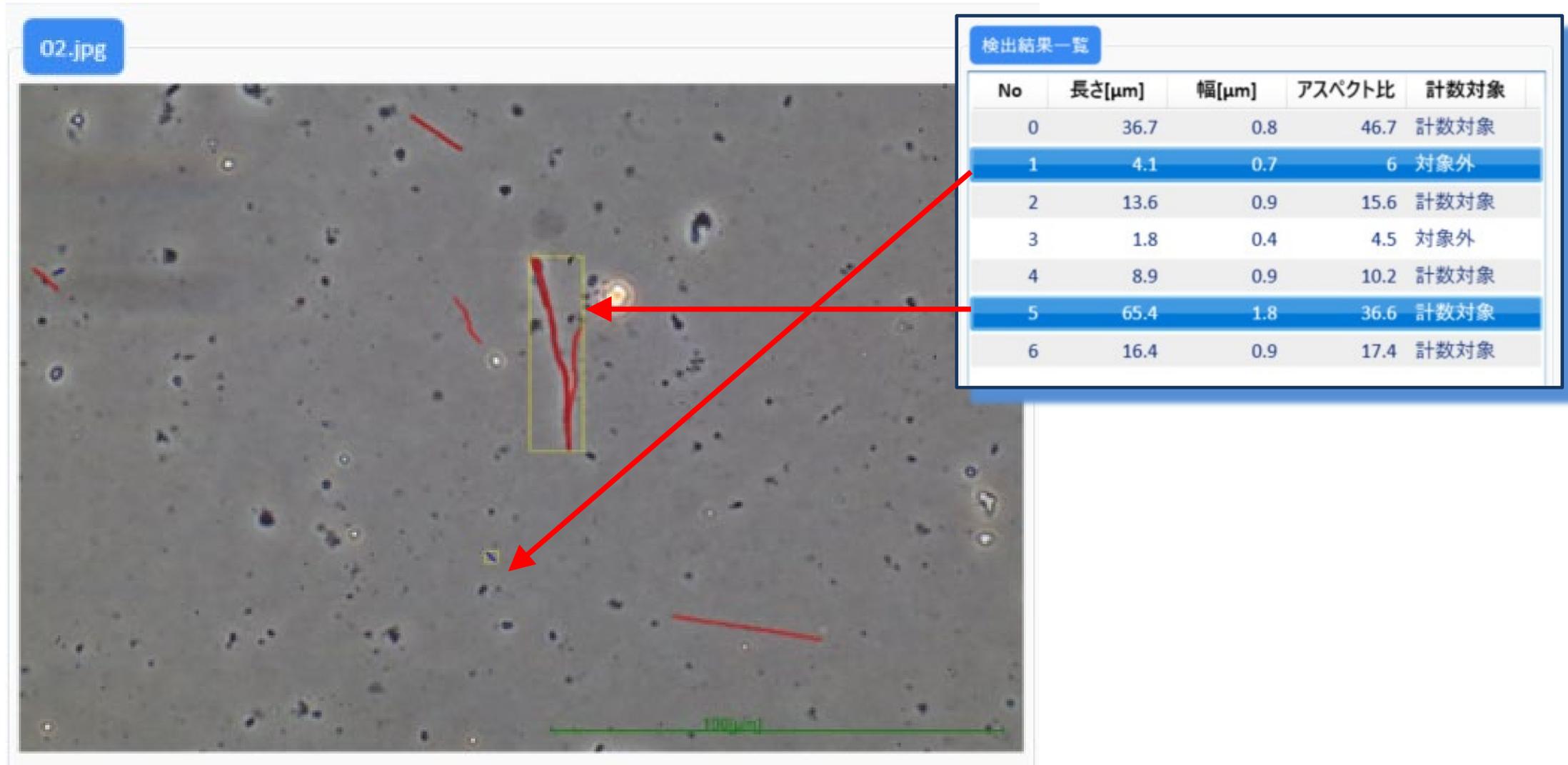
画像サイズ: 2400x1600

< 戻る

検出された繊維状物質の個別表示

- ① 検出結果一覧の行をクリックして、検出された繊維状物質の個別表示
- ② 画像を出力（着色した状態でも出力される）
- ③ 矩形の色を指定
- ④ 検出結果一覧をCSVで出力

# システムの動作- 解析結果の詳細画面



# システムの動作－ 解析結果の詳細画面



繊維状物質自動検出プログラム

RA0070.jpg

検出結果一覧

No	長さ[μm]	幅[μm]	アスペクト比	計数対象
0	368.5	4.4	83.9	判別不能

①

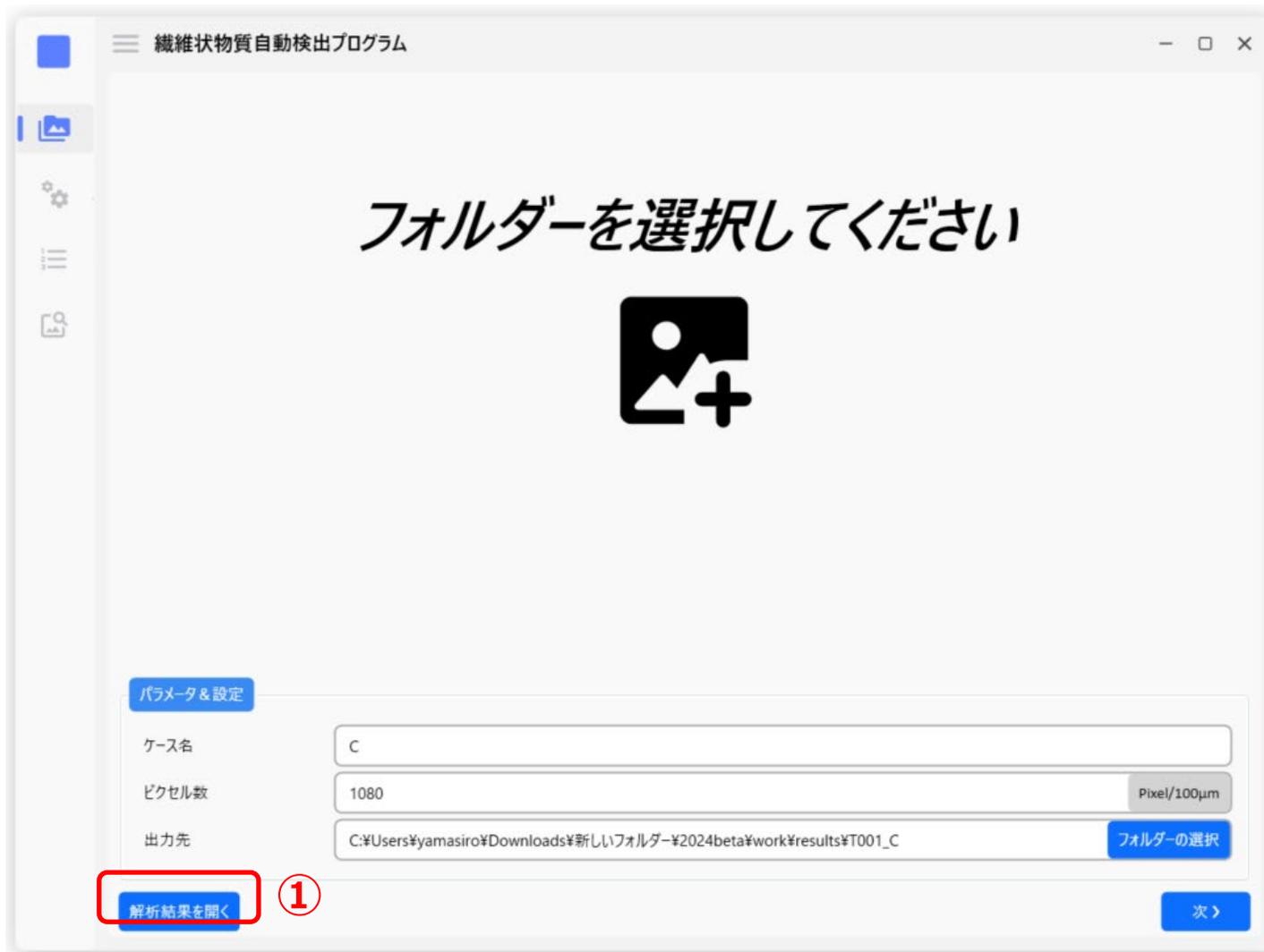
100[μm]

エクスポート 検出結果表示 画像サイズ: 1600x1200 csv出力 <戻る

計数不可の繊維状物質

- ① 画像を出力（着色した状態でも出力される）

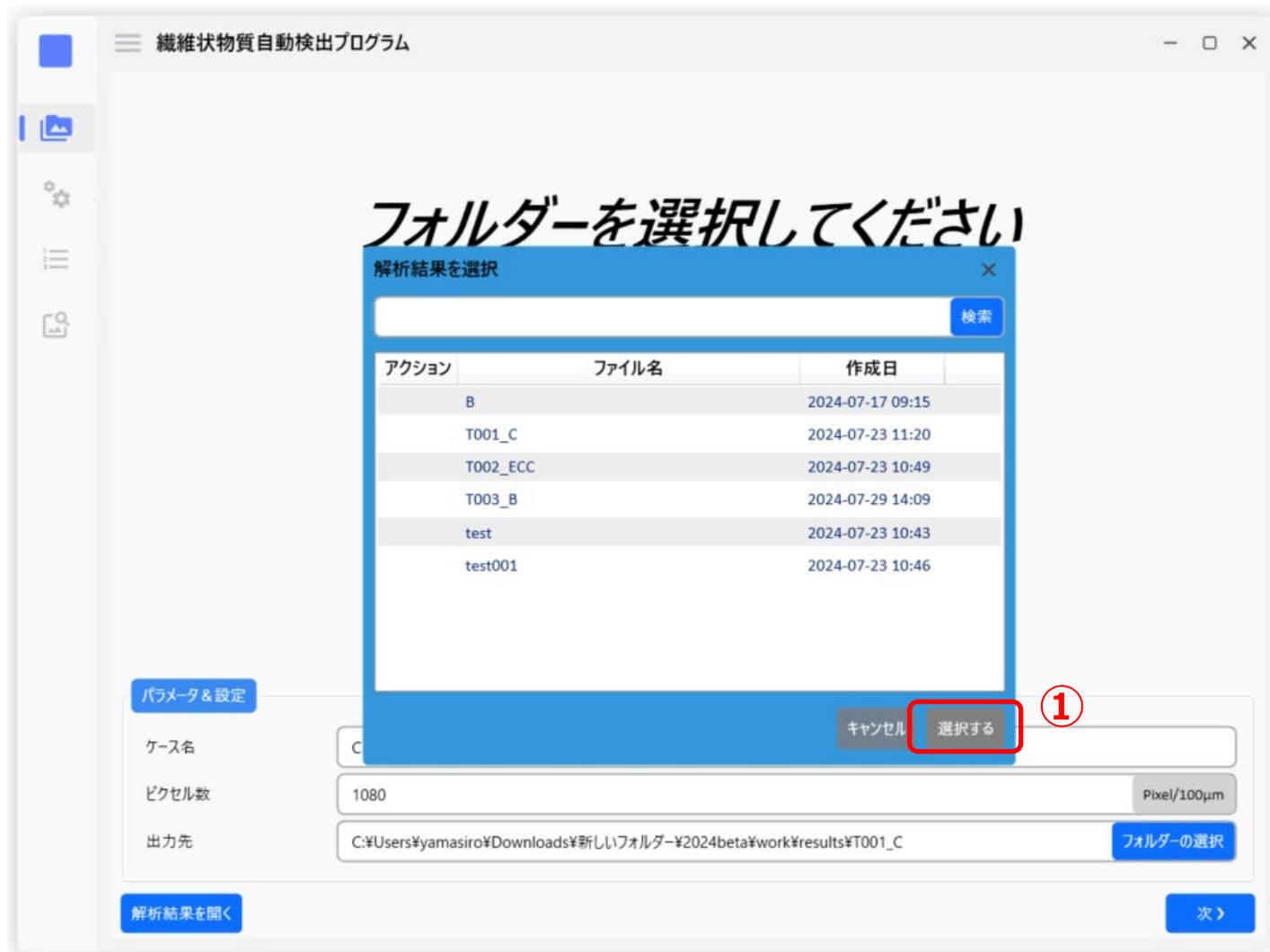
# システムの動作- 過去の解析結果の表示



保存された検出結果の再表示

- ① クリックして過去実施した解析結果を再表示

# システムの動作- 過去の解析結果の表示



保存された検出結果の再表示

- ① 表示したい解析結果を指定し、選択するをクリックすると、解析結果一覧画面が表示される

# システム要件

- OS: Windows 10, 11 64bit
- CPU: クアッドコアCPU以上(Intel Core i5, i7など)推奨
- メモリ: 4GB以上の空き
- ストレージ: 5GB以上の空き